

技術情報シート

1. 技術の名称	廃棄物焼却灰の表面溶融炉
2. 技術の内容	バーナで灰を加熱させて溶融スラグを生成する
3. 技術の概要	<p>【技術の目的・用途】 焼却灰をバーナで加熱して溶融、資源化を図る</p> <p>【技術の特長】 炉形状は4面式であり、4面を灰で覆うため放熱が少なく燃費が良い。ばいじん、破碎不適物との混合溶融も可能。スラグは水砕される。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>【実績】 H市(13t/d)の他、7プラント</p> <p>【価格又はその問い合わせ先】 株式会社 タクマ 企画・開発センター 東京技術企画部 担当：宇野 晋 電話：03-5822-7894(直通) FAX:03-5822-7895</p>
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、産業系廃棄物処理、有害廃棄物処理
②対象廃棄物	その他(一般廃棄物、産業廃棄物、有害廃棄物)
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売、廃棄物処理サービス、技術提携・供与、環境影響評価、調査・データ処理、その他
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	基本的には国・地域を限定しません
6. 検索キーワード	灰、表面溶融、溶融スラグ
7. 問合せ窓口・担当者	株式会社 タクマ 企画・開発センター 東京技術企画部 担当：宇野 晋 電話：03-5822-7894(直通) FAX:03-5822-7895